

# JIS

## アルミニウム合金鋳物

JIS H 5202 : 2010

(JAA/JSA)

平成 22 年 3 月 23 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 非鉄金属技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	神尾 彰彦	東京工業大学名誉教授
(委員)	木股 隆三	FURUKAWA ELECTRIC INSTITUTE OF TECHNOLOGY Ltd.
	駒林 正士	日本伸銅協会 (三菱マテリアル株式会社)
	近藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	齋藤 鐵哉	独立行政法人物質・材料研究機構
	下村 孝	社団法人日本鉄道車輛工業会
	田中 護史	財団法人日本船舶技術研究協会
	田村 泰夫	日本鋳業協会
	中野 利彦	株式会社神戸製鋼所
	中村 守	独立行政法人産業技術総合研究所
	西村 尚	東京都立大学名誉教授
	林 央	独立行政法人理化学研究所
	町田 克己	住友金属鉱山株式会社
	吉田 英雄	社団法人軽金属学会 (住友軽金属工業株式会社)
(専門委員)	野原 慈久	財団法人日本規格協会

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 30.10.7 改正：平成 22.3.23

官 報 公 示：平成 22.3.23

原 案 作 成 者：社団法人日本アルミニウム協会

(〒104-0061 東京都中央区銀座 4-2-15 塚本素山ビル TEL 03-3538-0221)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：非鉄金属技術専門委員会 (委員長 神尾 彰彦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 種類及び種類の記号	2
4 品質	3
4.1 鋳物の品質	3
4.2 化学成分	3
4.3 機械的性質	7
5 形状及び寸法	12
6 試験	12
6.1 分析試験	12
6.2 引張試験	12
6.3 硬さ試験	13
7 検査	13
8 鋳物の補修	13
9 受渡しの一般事項	13
10 表示	13
附属書 JA (参考) JIS に近似する国際規格アルミニウム合金鋳物	19
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	20
解 説	23

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本アルミニウム協会（JAA）及び財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS H 5202:1999** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権及び出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

## アルミニウム合金鋳物

## Aluminium alloy castings

## 序文

この規格はアルミニウム合金鋳物を対象として、2007年に第4版として発行されたISO 3522を基に、対応する部分については技術的内容を変更することなく対応国際規格に整合させるとともに、従来から普及しているJIS H 5202をもこれに整合化させて作成した日本工業規格である。

なお、この規格では、従来のJIS H 5202に規定されたアルミニウム合金鋳物をすべて規定するとともに、ISO 3522に規定された種類のうちダイカストを除くアルミニウム合金鋳物をすべて規定し、その種類は記号によって区別されている。また、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JBに示す。

## 1 適用範囲

この規格は、金型鋳物、砂型鋳物などのアルミニウム合金鋳物（以下、鋳物という。）について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 3522:2007, Aluminium and aluminium alloys – Castings – Chemical composition and mechanical properties (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

## 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0403	鋳造品一寸法公差方式及び削り代方式
JIS H 0001	アルミニウム、マグネシウム及びそれらの合金－質別記号
JIS H 0321	非鉄金属材料の検査通則
JIS H 1305	アルミニウム及びアルミニウム合金の発光分光分析方法
JIS H 1306	アルミニウム及びアルミニウム合金の原子吸光分析方法
JIS H 1307	アルミニウム及びアルミニウム合金の誘導結合プラズマ発光分光分析方法
JIS H 1352	アルミニウム及びアルミニウム合金中のけい素定量方法
JIS H 1353	アルミニウム及びアルミニウム合金中の鉄定量方法
JIS H 1354	アルミニウム及びアルミニウム合金中の銅定量方法
JIS H 1355	アルミニウム及びアルミニウム合金中のマンガン定量方法
JIS H 1356	アルミニウム及びアルミニウム合金中の亜鉛定量方法